

きたびろ

学び塾〜With.

事業実施報告書【講座名：地域施工支援事業の推進】(官民一体の未来創造学部)

- 日 時：令和元年11月12日(火) 9:00~11:00
- 場 所：北広島町吉木(豊平地域)
- 参加人数：11名
- 内 容：農道生コン舗装「農道にコンクリートを打ち、維持管理の能力アップを図る」
講師 吉木中央営農組合 森田 洋見

内容

必要なもの

クワ、アメリカンレーキ、タンパー(コンクリートの表面に網状の跡を入れ、仕上げる道具)
作業人員(9名程度)

作業の流れ

- ①生コンを打つ農道をあらかじめバックホーなどで、おおまかに平らにし、固めておく。
- ②コンクリートミキサー車を施工する場所に入れてもらい、7cmの厚さになるように生コンを打っていく。
(作業員は9名程度)

ミキサー車から生コンを送る人 1名

クワやアメリカンレーキを使用してならす人 4名

側溝に接する側面をならす人 1名

タンパーを使って仕上げる人 2名

側溝に落ちた生コンを取り除く人 1名





ミキサー車が到着すると、作業を一斉に行い10～15分程度の作業で6～7m程度の生コンを打つことができました。半日程度で100～200m程度の道に生コンを打つことができます。



参加者の声

- ・大変シンプルに施工されているので、実行しやすい
- ・道路舗装は業者に依頼しなくても行うことができることを知れた
- ・農地の将来的な維持管理に協力されている方々が素晴らしい
- ・中山間事業で農道コンクリート打ちが利用できることを知らなかった

写真

